

“世界一患者に尽くす、がんセンター”を目指して  
がんとの闘いを振り返る

## 超高齢社会における「がん拠点病院」の Missionとは

未曾有の超高齢社会。二人にひとり、がんで亡くなる時代が到来する。  
医療再生が叫ばれる今日、がん医療の“原点”に迫る。

やまぐち けん

### 特別講師: 山口 建 静岡がんセンター総長



**プロフィール:** 1974年 慶應義塾大学医学部卒。1999年 国立がんセンター研究所副所長。2002年より静岡県立静岡がんセンター総長。慶應義塾大学客員教授を兼ね、がん診療連携拠点病院の指定に関する検討会委員を務める。高松宮妃癌研究基金学術賞受賞。乳がん治療、腫瘍マーカー、患者家族支援のためのがんの社会学が専門。

座長: 伯野 春彦 岡山県保健福祉部長

日時: 2013年 7月5日 (金) 19時00分～21時00分

場所: 岡山大学 医学部 臨床第一講義室



緊急提言: がん拠点病院の今後

厚生労働省健康局

岡田 就将 がん対策推進官

【主催】

- 岡山大学病院腫瘍センター
- 御津医師会

【問合せ先】

岡山大学医歯薬学総合研究科

疫学・衛生学分野: 矢部

yabe-a@cc.okayama-u.ac.jp

駐車券が必要な方は事前にメールで登録をお願いします。

入場無料

臨床第一講義室